



危機にある但馬のお産

周産期医療シンポジウム



～安心して産み育てるために～

日時

4月7日(土)

午後1時30分～午後4時

場所

豊岡市民プラザ

ほっとステージ

(豊岡市大手町 アイティ7階)

対象

但馬のお産に関心のある方

入場料

無料(託児所・手話通訳・要約筆記あり)



今、但馬のお産は大変な状況にあります。

妊婦さんにとっても・・・

開業医がいない。里帰り出産ができない。高齢出産のリスクが・・・

医師にとっても・・・

忙しすぎる。休めない。スキルアップできない。一緒に働く医師が・・・

これからの但馬のお産について

一緒に考えてみませんか？

基調講演

「過疎地の周産期医療を巡る状況」

講師：三重大学医学部産科婦人科学教授

池田 智明氏(豊岡市出身)

但馬こうのとり周産期医療センター
検討会議 報告書の解説

解説：検討会議会長(中貝 宗治：豊岡市長)

パネルディスカッション

「これからの但馬の周産期医療について」

パネラー

産科医師(三重大学教授)

池田 智明氏

小児科医師(豊岡市医師会)

赤松 亮氏

助産師(元公立豊岡病院看護部長)

森本 七重氏

行政(豊岡市長)

中貝 宗治

コーディネーター

兵庫県理事

細川 裕平氏

主催
後援
協力

豊岡市
但馬県民局・豊岡市医師会・公立豊岡病院組合
豊岡市少年少女音楽隊(オープニングセレモニー)



【問合せ】

豊岡市健康福祉部健康増進課 電話：0796-24-1127